



Aさん家族

買い物消費

・日常の買い物は、マンション1階の**共同店舗経営のコンビニ**を利用。食料品は、主にオーガニックデリバリー（週1宅配）を利用する。マンションの**フルタイムロッカー**に配達。

余暇活動

・近くの**フィットネスクラブ**の会員。**ミニシアター**で観劇や映画鑑賞、その後食事に行くのを楽しみにしている

地域活動

・マンションの管理組合がまるごと自治会に加入。ロータリーチャーチの理事、清掃当番や避難訓練などには必ず参加しており、**マンションの居住者とはみな顔見知り**。

交通

・日常の生活に車は全く不要で自家用車は持たない。遠出するときには**レンタカー**を利用する。

(感想を貼り込んでください)

<Aさん家族のプロフィール>

家族構成：20代後半の子どものいない夫婦、いわゆるDINKS

住 宅： 主要駅から徒歩7分の中層賃貸マンション。
マンションの1階には**店舗、レストラン等**が入っている。

仕 事： 夫婦とも都内の企業にフルタイムで勤務。



Bさん家族

買い物消費

・日常の買い物は、殆ど近隣の**商店街**を利用。商店街は、昭和の街並みを残し、さいたま市の農産物の店、エスニック料理店などもある。

子育て教育

・長男は市立中学校の2年生。週2回学習塾に通う。長女は軽度発達障害で**地域交流センター**の学童保育施設を利用。

地域活動

・自治会には、商店主、古くからの居住者、事業所も加入。事務所は商店街の中にある。

・近くの**神社の祭礼や盆踊り**には、氏子として活躍する。

防災防犯

・自治会の活動は防災・防犯とゴミ対策が重点で、庭に古くからある井戸は、**緊急時の防災井戸**に指定。

交通

・資材の搬入や商品の配達用に**燃料電池式の軽トラック**を利用。

(感想を貼り込んでください)

<Bさん家族のプロフィール>

家族構成：50代後半の夫婦と中学生と小学生の子ども。80代後半の母親は、エリアⅢのグループホームに入居している

出身地： 代々この地域に居住し営業

住 宅： 主要駅から徒歩5分、親から受け継いだ**戸建て併用住宅**

仕 事： 豆腐屋。妻も一緒に働く。自宅での販売の他、近隣にある共同店舗での販売では、地域の御用聞きや商品の配達も行う

<Cさん家族のプロフィール>

家族構成：70代女性。5年前に夫と死別し、子どもは他地域で暮らす

エリアⅡのマンションを売って、主要駅から徒歩5分の**賃貸シェアハウス**(4LDK)に住み替えた。同年代の女性2人、ミャンマーからの女子留学生と一緒に住む。

留学生の家賃は半額とし、同居の高齢者の助けとなつてもらう

買い物消費

・近くに商店街、デパート、高級レストラン、大衆飲食店が多数あるので、買い物、消費活動で困ることはない。

余暇活動

・1階にある**地域交流センター**などで、長年精進してきた華道を子ども達に教えたり、趣味の合唱を楽しむ。

・住宅周辺は自動車交通が抑制され**緑道が整備**されており、朝夕に犬の散歩と友達と会話を楽しむ。

地域活動

・自治会には同居者ひとまとめで加入、同じマンションや近隣の人々とも**顔なじみ**になっている。

医療福祉

・民生委員がときどき来て3人一緒に相談。持病はあるが、**かかりつけのクリニック**に歩いて通える。

交通

・地域内の用事は**歩いて済ませる**。車が必要なときは、留学生にレンタカーを運転してもらう。



Cさん家族

イラスト:こいけ ちかこ

(感想を貼り込んでください)

<Dさんのプロフィール>

家族構成：20代前半の独身男性

出身地：地方の高校卒業後上京。その後さいたま市に転入

住 宅：ワンルームマンションから転居、駅に近い学寮風シェアハウスの一室を借りる。入居者30名

仕 事：エリアIの共同店舗で週4日、配送等に勤務。そのかたわら、コンピュータプログラミングやデザインの学校で勉強中

買い物
消費地域
活動

交通



Dさん

イラスト:こいけ ちかこ

- ・地域の商店街に行きつけの食堂がある。安くてバランスのとれた食事ができ、店の人や常連たちともよく話をする。

- ・地域の自治会、消防団に参加。若い者が少ないので、防災活動では町内の人たちから頼りにされている。

- ・普段はもっぱら自転車を利用。歩行者・自転車・自動車の共存のルールが浸透、市内ならどこにでも楽に行ける。

- ・仕事の配達業務ではカーゴバイクを使う。

(感想を貼り込んでください)

<Eさん家族のプロフィール>

家族構成：30代半ばの夫婦と幼稚園の子ども1人の典型的核家族

出身地：夫はさいたま市出身、妻は市外の出身

住 宅：駅に近い中層分譲マンション、ローン返済中

仕 事：夫は都内企業勤務のいわゆるさいたま都民、妻は市内の福祉施設のスタッフとして働く

買い物
消費子育て
教育医療
福祉

交通

エネルギー

Eさん
家族

(感想を貼り込んでください)

- ・日常の買い物は地元商店街・スーパーを利用。宅配も利用。留守でもマンションのフルタイムロッカーに配達される。

- ・子どもは幼児施設に入れている。少子化対策として幼児施設が充実、待機児童はない。

- 地域にホームドクターがいて、日頃から健康管理をもらっている。

- ・自家用車は持たず、マンションの会員制カーシェアリングシステムを利用。用途の応じて適切な車種を利用でき、維持管理の手間も省ける。

- ・マンションの屋上で太陽光発電。共用部分の電気をまかなう。災害時の電力も確保。

Fさん家族



<Fさん家族のプロフィール>

家族構成：70代後半の夫婦だけの家族。娘夫婦は子どもが二人いる共働きで、近隣に居住。いわゆる近居。

住 宅：駅から徒歩10分の戸建て住宅。ここに住んで30年以上、ローンも終わっている。いわゆる旧住民。

仕 事：夫は大学で教えていたが、数年前にリタイヤ。妻は女性問題、環境問題のNPOで長く活動。

子育て
教育余暇
活動地域
活動

交通

(感想を貼り込んでください)

- ・娘夫婦の子どもは、近くの地域交流センター内の幼児保育施設に預けられている。二人はそのサポートスタッフを務め、孫の面倒も見る。

- ・夫は自然保護に関心あり。地域の学校ビオトープの管理ボランティアや、エリアIVの市民田圃の活動に参加。

- ・妻は今年から自治会長を務める。自治会として、地域の住環境保全のため地区計画を策定中。

- ・戦前からのお屋敷が空き家となり、そこを改造して地域コミュニティ施設として利用。

- ・自動運転の小型自動車を持っているが、普段は主としてコミュニティバスを利用。ディマンド運行で、スーパーや病院、駅、区役所などに行くのに不便はない。

<Gさん家族のプロフィール>

家族構成: 50代前半の男性と高校生の娘の家族

住 宅: あまり広くない戸建て住宅。空き家となった隣地を借りて、菜園やビオトープとして利用。

仕 事: 大学IT関連学科を卒業後、都内企業勤務を経て独立。自宅オフィスにしてテレワークをしている。パソコン教室の講師も。

買い物
消費

- 近所に商店が少なく、食材などの日用品は主に宅配を利用。野菜などは時々近隣農家の直売所を利用する。

子育て

- 娘は自転車通学。ICT技術による登下校時見守りシステムがあるので安心。

余暇
活動

- 自宅にオフィスがあるので時間的余裕がある。自宅菜園での野菜作りのほか、近くの屋敷林などの自然の保全活動に参加している。

地域
活動

- 人口減少による小学校空き教室を、地域交流センターの支部に活用。子供や高齢者がいつでも集まって活動できる。

防災

- Gさんは、専門のICT技術を活用して、地域の防犯・防災組織の中心になっている。

交通

- 超小型エコカーを保有しており、市内にはそれで出掛け。駅へは自転車、時間が許せば、健康のために歩く。

Gさん
家族

(感想を貼り込んでください)

<Hさん家族のプロフィール>

家族構成: 70代後半の夫婦と40歳前後の娘の家族。妻は車椅子生活。

住 宅: 築後50年余りの中層分譲マンション団地。エレベータ設置と身障者支援住み替えシステムが実施されている

仕 事: 夫婦は年金生活。夫はシルバー人材センターに登録し、市内図書館で週3日勤務。妻は週1回程度、読み聞かせの会を主催。娘は市内企業でフルタイムで働く。

地域
活動

- 団地内の空き家を地域交流センターとなっており、団地外も含めた地域活動の拠点として利用されている。単身者の安否確認も兼ねた宅配食サービスがあり、よく利用する。

医療
福祉

- 地域交流センターに共同医療施設があり、曜日ごとに専門医の診察がある。住民の健康をデータに基き一貫管理している。

交通

- 民間バスがなくなり、住民負担型の独自バス運営（一定額の回数券購入を義務づけ）を行っている。娘は毎日通勤に利用。

エネルギー

- 管理組合が住棟屋上に太陽光発電パネルを設置。収益を長期修繕費用に積み立てるとともに災害時の電源として活用。

Hさん
家族イラスト:
こいけ ちかこ

(感想を貼り込んでください)



Iさん家族

余暇
活動

- 敷地内および隣接の空地を借りて野菜づくりを楽しむ。グループホームの入居者も参加し、日々の献立にも利用する。

地域
活動

- グループホームとして地域の自治会等に参加。日頃から地域の人々との交流を図るとともに、お祭り等の行事には、ホームの入居者も参加するようにしている。

交通

- 入居者の送迎や通院等には、プラグインハイブリッド型のワンボックスカーを利用する。
- スタッフは、自転車や超小型エコカーで通ってくる。

エネルギー

- グループホームの屋根全面に太陽光発電パネルを設置。消費電力の半分をまかなうとともに、災害時に備えている。

(感想を貼り込んでください)

<Iさん家族のプロフィール>

家族構成: 60代の夫婦。子どもは独立して他地域で暮らす。

住 宅: 空き家となった大きな戸建て住宅を買い取って入居。

仕 事: 子どもの独立後、さいたま市内の企業を50歳で退職、自宅を増改築し、NPOを立ち上げてグループホームを運営。

<Jさんのプロフィール>

家族構成: 30代後半のカナダ出身の独身女性

仕事: 見沼区内中学校の英語指導助手、他に中心駅近くの英語学校で講師をしている

<Kさんのプロフィール>

家族構成: 30代後半の韓国人女性、幼稚園に通う子供がいるシングルマザー

仕事: 画家、東京の美術大学の講師も務める

住宅: 農家から古民家を共同で借家

買い物
消費

- Jさんの担当、自転車や小型エコカーでスーパー等まで。近くの農家の直売所もよく利用する。
- Kさんの画材などは、専門店からネットで購入。

子育て
教育

- Kさんの子供はエリア内の里山の雑木林に囲まれた幼稚園に通う。自然の中で子育てしたい家庭の子どもたちが、エリアⅡ、Ⅲからも通ってくる。

地域
活動

- 地域の行事等にJさんKさんが一緒に参加して、英語の遊びや韓国の踊りや歌を披露したりして、地域の人々と交流を深めている。

交通

- 近場の移動は自転車だが、小型のエコカーを共有。遠出やKさんの子供の発熱などの急用に使う。
- 東京などに行くときは、バス停の駐輪場に自転車を置き、バスで駅まで行く。**自転車パーク＆ライド**



Jさん
と
Kさん

イラスト:
こいけ ちかこ

(感想を貼り込んでください)

<Lさん家族のプロフィール>

家族構成: Lさん夫婦は60代半ば。90歳超えた母親、息子夫婦(30代半ば)と小学生と中学生の孫の4世代家族

出身地: 代々さいたま市に居住

住宅: 大きな屋敷林を背負う長屋門のある旧家の屋敷。Lさん夫婦と母親は離れに、息子夫婦家族は屋敷内に新築した戸建てに住む。母屋は改築して直売所兼農家カフェとしている。

仕事: 家は代々の農家。Lさんは50歳で脱サラして家業の農業を継いだ。息子は公務員

地域
活動

- 見沼の自然条件を活かした水田と台地の畑を多角的に活用して、**6次型農業**を展開している。
- 水田は10年前からロボット化を進め、畑は父親譲りの有機野菜づくりを基本とし、見沼ブランドの野菜が認められ、自宅屋敷内に設けた**共同直販店**の利用客が多い。
- お嫁さんのアイデアを盛り込んだ商品も人気で、ネット販売での売上も増えた。

医療
福祉

- 都市住民による**里山農業活動との交流**を図り、技術指導や農業機械による支援を行っている。
- 母親は直売所と隣接のカフェでは来客の注文の聞き役で、近隣の馴染客も多く、おしゃべりの場として**地域の交流サロン**を担っている。

防災
防犯

- 地域内には医院がないので、日常は地域交流センターに設けられる**巡回医療**を利用する。
- 地域内のキャンプ場が、災害時には他地域からの**避難者受け入れ場所**になっている。Lさん家族は、年に一回の避難場所支援訓練に参加する。

交通

- 小型電気自動車のほか、農業や農作物の運送に**電気小型トラック**を使用。
- 息子は自転車とバスでエリアⅠまで通勤。**自転車パーク＆ライド**
- 近場の移動は、それぞれが自転車を使う。
- 屋敷林の間伐材等を燃料として、落ち葉や野菜くず等を堆肥化して利用。
- 農地や空地に太陽光発電装置を設置、農業用エネルギーに利用するとともに、災害時の備えとしている。



Lさん家族

(感想を貼り込んでください)